



『更なる長寿と祝50年を祝う』

10月15日、町民体育館において、令和2年度藤里町敬老式・金婚式が開催されました。

コロナの影響で開催も危ぶまれましたが、規模縮小ながらも無事開催され、お祝いできたことうれしく思います。

これからも元気に明るい笑顔で藤里町を応援してください。

《みんなで住みよい町づくり 気づき、気遣い、思いやり!》

今月の紙面

- 2～4面……9月議会定例会・健全化判断比率
- 5～7面……令和元年度決算報告
- 8～9面……町の出来事・みんなの話題
- 10面……敬老式
- 11面……119番の日
- 12面～13面……お知らせ
- 14面……自家用薪材の売却ほか
- 15面……みんなの掲示板ほか
- 16面……図書室だより
- 17面……町発注事業入札結果ほか

9月
議会定例会新地域おこし協力隊着任
新型コロナウイルス感染症対策事業経過報告

9月議会定例会が、9月10日から18日までの7日間にわたり開催され、条例の制定や令和2年度各会計補正予算案などの14議案と報告2件、諮問1件、認定1件の計18件が提案、可決されたほか、令和元年度歳入歳出決算について認定されました。



県北地区は「やや良」と見込みまわっています。

今年の米の概算払金額は、9月11日に開催される全県JA組合長会議で決定されますが、JAあきた白神独自の加算金も含めた金額は、今後検討のうえ決定されるということです。

次に、今年で11年目を迎えたリンドウは、栽培面積336.3a（内採花面積306.6a）で、8月14日までの販売においては、出荷本数294、820本、販売額11、435千円で、昨年同期と比較し、本数では8、170本増加したものの、販売額は1、456千円程下回っています。

これは、昨冬がまれにみる少雪であったことから、開花が早まり、お盆前の最需要期を前に出荷量のピークを迎えたことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市場単価が低迷したことが大きな要因となっています。

現在は、需要期の秋彼岸に向けて栽培管理をしています。これも開花期が前

倒しになる懸念があることに加え、コロナ禍の影響による需要の減少や価格の低迷も考えられることから、栽培農家への支援対策を指示しているところです。

次に、白神ラムの飼育状況については、今年の出生子羊120頭のうち、ラム肉用を60頭、ホゲット向け15頭として、45頭を繁殖育成に向ける予定です。

次に、ニホンザルによる農作物の被害防止についてですが、今年は6月中旬ごろから出没が確認され、随時追い払いに当たっており、7月からは鳥獣被害対策実施隊による週末の巡回や、檻・かかしの設置により、9日までで檻の捕獲が6頭、巡回時捕獲が3頭となっています。

ツキノワグマにつきましては、目撃・出没が6月下旬から町内各地区で頻繁になつていきます。農作物の被害が多い場所や、人的被害が懸念される場所に檻を設置して捕獲に努めており、9日までで4頭を捕獲しています。

しかしながら、1度捕獲した場所への別のクマの出没、同じ場所での農作物への連続した被害が出ていることから、引き続き5箇所へ檻を設置するとともに、巡回の強化、夜間監視カメラの設置などで、クマの生態を把握し、捕獲方法の検討をしているところです。

県内ではクマの頻繁な出没が続いていることから、秋田県知事によるツキノワグマ出沒警報発令期間が9月30日まで延長されています。これからの採りのシーズンとなり、山に入る機会が増え、クマと遭遇する確率も高くなることから、看板設置や防災行政無線を活用した広報により、注意喚起をしていきます。

◆藤里町第二セクター等の
あり方検討委員会について

このたび検討結果が報告されましたので、報告いたします。

それぞれの部門において町の活性化には必要であると判断し、運営に努力されてきたことは理解できるが、厳しい財政状況を鑑みれば、これまで以上に強く危機意識を持ち運営改善に臨むことを前提とし、状況によっては規模を縮小した運営や事業の譲渡を検討する時期ではないかという意見も報告されています。

町としても、この検討結果も踏まえた上で、今後の方針について、皆様と協議しながら、方向性を見出していきたいと考えています。

次に、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、町内の消費喚起を促し、地域経済の活性化を図ることを目的とした「お買い得商品券」への助成ですが、商品券は9月1日までで5千セットが完売し、食品などの小売りを中心に、車の整備などサービス業などでも利用されているようです。

また、8月から実施しています「宿泊助成事業助成金」ですが、9月1日現在

行政
報告

◆稲作の作柄状況ほか農業関係

稲作関係については、8月24日現在における能代山本地域の水稻の生育状況は、 m^2 当り穂数は452本で、平年比102%とほぼ平年並みとなっています。1穂当たりの着粒数は77.7粒で、 m^2 当りの着粒数は3万5千37粒で、いずれも平年比103%と平年並みとなっています。

なお、東北農政局発表、8月15日現在における秋田県の作柄概況によりますと、

で延べ285名の利用者がいました。事業期間が来年の2月までですので、引き続きSNSなどでの周知にも努めていきます。

◆特別定額給付金1人10万円の支給状況について

8月17日に申請期限が終了し、対象1,354世帯の内1,352世帯から申請があり、3,143人に給付することができました。申請期限終了前には、再度周知しましたが残念ながら申請がなかった2世帯2名には給付することができませんでした。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生第2次臨時交付金を活用した事業、「地域応援振興券事業」は早急の実施する方向で検討しています。

◆藤里町定住化促進住宅建設工事状況について

計画通り順調に進んでいるところであり、今月中旬には入居募集を行う予定です。

また、アルビオン社におけるワイナリー建設に伴う光ファイバケーブルの移設につきましましては、経費削減について再度検討していただいた結果、新たに鋼管柱を建てていただき、ケーブルを切断せず迂回させる方法があるとの決断に至りました。結果として係る費用は予算額の半分の以下の2,310千円ほどとなりました。

◆敬老式について

例年5月に開催していた敬老式は新型コロナウイルス感染症の影響により、延期としていました。

感染者が能代市山本郡管内で確認されましたが、その後、感染が危惧されたお盆後には感染者が発生していないことや、少なくとも初敬老の方にはお祝いをしたなどの思いから、規模を大幅に縮小した形での、敬老式と金婚式を開催したいと考えています。

具体的には初敬老者の参加希望者と金婚式の方の参加希望者のみで、飲食や余興などは行わず、式典のみの開催を検討しています。

なお、敬老祝い金につきましては、後日、敬老者の方々に直接配布することにしていきます。

◆町民祭について

10月24日から2日間にわたり予定しております町民祭の実施につきましては、関係団体等との協議の上、新型コロナウイルス感染症対策を十分に徹底したうえで、各種団体の作品展示などを中心に、規模を縮小して実施する方向で検討しております。

◆教育関連について

藤里町立藤里義務教育学校の現時点での工事工程につきましては、仮設工事として、グラウンドに面したプールサイドに仮設事務所を設置するとともに、安全面を考慮して工事車両専用の出入口を設

けるなどし、バリケードや鉄板を敷きながら進めている状況です。本格的な職員室棟や教室棟の整備につきましては、10月から始まる予定です。学校関係者や請負業者、教育委員会を含めた打ち合わせを毎週実施していることから、その都度問題解消に向け取り組んでいける体制を構築しています。

今後、「藤里町義務教育学校開校に向けた準備委員会」を立ち上げ、校名や校章、校章等もこの準備委員会で協議・検討していく予定です。

また、県内で新型コロナウイルス感染拡大がみられたことから「秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン!仙北大会」の開催が中止となり、更に、能代市山本郡管内でも感染が確認されたことなどをうけ、当町の「町民マラソン大会」も開催困難と判断し中止しました。

11月予定の「藤里町文化講演会」につきましても、事業実施にむけ進めていましたが、出演者が首都圏からの来町となることや、会場での3密対策を講じることに困難であることから、参加者及び関係者の健康と安全を最優先に考慮し、今年度の開催を中止いたします。

学校行事につきましても、コロナ禍において規模縮小や中止・変更など余儀なくされている状況ですが、先の藤中祭においては、郷土芸能や工夫を凝らしたクラスパフォーマンスなど、生徒の活躍に会場が大きな拍手に包まれたと伺っています。

また、小学校の修学旅行は本来であれば北海道函館方面でありましたが、岩手県・秋田県南方面に、中学校の修学旅行

は5月にあきた北空港から東京方面でありましたものから、10月に延期し、青森県・岩手県方面に変更となっています。児童生徒及び教職員にとっては、大変不安な臨時休業を経験し、また、研修等の自粛・縮小から大変ご難儀されていることから、学校運営への協力を惜しまず、今後の行事等が実施できますよう願う次第です。

◆地域おこし協力隊について

新たな地域おこし協力隊として1名の方が9月7日付けで着任しています。熊本市出身の24歳の女性です。「とじこじライター」と「フードカーの運営」として活動していただくことになりました。また、10月頃にはもう1名の協力隊員が着任する予定となっています。

主な議案内容

- ◎財政健全化判断比率について
- ◎公営企業の資金不足比率について
- ◎能代市山本郡養護老人ホーム組合からの脱退及び能代市山本郡養護老人ホーム組合規約の一部変更について
- ◎分収林設置の一部変更について
- ◎工事請負契約の締結について（藤里浄化センター長寿命化電気設備工事）
- ◎財産の取得について（非接触式検温器）
- ◎教育委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- ◎人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

一般会計補正予算

2億6,093万5千円を増額し、予算総額を41億7,521万6千円としました。

◇歳入◇

国からの普通地方交付税及び前年度繰越金の数値確定に伴う増額分と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が主なものになります。

◇歳出◇

令和元年度決算に係る剰余金の処分として、地方財政法の規定による財政調整基金、減債基金、ふるさとづくり推進基金、地域福祉基金、公共施設等維持整備基金への積み立てが主なものになります。総務費は「地域おこし協力隊への謝金」及び関連予算、民生費は「自立支援給付費」、農林水産業費は「造林事業調査補助作業委託料」、商工費は「世界遺産センター協議会負担金」、土木費の道路維持費に「大町2号線側溝改良」「釜の沢線支障木撤去」「建設機械車庫シャッター更新工事」、消防施設費に「消防団設備備品購入費」が計上されています。教育費には新型コロナウイルス感染症対策補助金の採択に伴い、保育園・幼稚園関連事業、更に、幼稚園費には生活支援サポーター費用などが計上され、諸支出費の国庫支出金返納金は、障害者医療国庫負担金など福祉関連の負担金や補助金の返納金になります。

主な補正内容について

(単位：千円)

歳入

普通地方交付税	110,799
新型コロナウイルス感染症対応	
地方創生臨時交付金	73,741
自立支援給付費負担金	10,000
財政調整基金繰入金	5,538

歳出

新型コロナウイルス感染症対策地域応援興券事業委託料	32,157
自立支援給付費	20,000
新型コロナウイルス感染症対策畜産農家持続助成金	8,180
地域おこし協力隊謝金	1,422
建設機械車庫シャッター更新工事	1,271

健全化判断比率及び資金不足比率の公表について

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、令和元年度決算による町の健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

健全化判断比率のうち1つでも早期健全化基準以上である場合は財政健全化計画を、財政再生基準以上である場合は財政再生計画を定める必要があります。また、資金不足比率が経営健全化基準以上となった場合は経営健全化計画を定める必要があります。

健全化判断比率	区分	R1	H30	H29	早期健全化基準	財政再生基準
	実質赤字比率	—	—	—	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	—	—	—	20.00%	30.00%	
実質公債費比率	8.8%	9.4%	8.7%	25.0%	35.0%	
将来負担比率	55.4%	52.1%	41.4%	350.0%	(基準なし)	
資金不足比率	区分	R1	H30	H29	経営健全化基準	備考
	簡易水道事業会計	—	—	—	20.00%	法適用
	公共下水道事業特別会計	—	—	—	20.00%	法非適用
	農業集落排水事業特別会計	—	—	—	20.00%	法非適用
	合併浄化槽事業特別会計	—	—	—	20.00%	法非適用

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は黒字のため「—(該当なし)」で表示しています。

※資金不足比率がない会計は「—(該当なし)」で表示しています。

(5) 2020.10 ふじと

歳入について、町税のうち農業所得の減少等により納税義務者が30人減少し個人町民税が2.6%の減となり、法人町民税と合わせた町民税全体では1.0%の減となりました。固定資産税は、土地、建物、償却資産からなる純固定資産税が0.7%の増、国有林野交付金が7.0%の増、県有資産交付金が2.4%の減となったことにより、固定資産税全体では1.3%の増となりました。軽自動車税は、新税率の自家用四輪自動車登録台数の増により2.3%の増、たばこ税は

令和元年度一般会計の決算規模は、歳入総額が36億385万3千円で、前年度と比較すると2,000万5千円(0.6%)の増、歳出総額は34億6,955万2千円で、前年度と比較すると5,632万9千円(1.7%)の増となりました。また、歳入歳出差引額は1億3,430万1千円の黒字ですが、このうち翌年度へ繰越すべき財源が4万5千円あり、実質収支額は1億1,994万円と、前年度より896万2千円(6.3%)の減となりました。



販売本数の減少により6.1%の減、入湯税は入浴客数の増加により2.6%の増となり、町税全体としては0.3%の増となっています。地方交付税については、普通地方交付税が0.9%の増、特別交付税は0.6%の増で、全体では0.9%の増となりました。国・県支出金のうち、国庫支出金では東北観光復興対策交付金、農業基盤整備促進事業費補助金(繰明分)の皆減や、児童手当負担金、地方創生推進交付金の減はありましたが、プレミアム付商品券事業費補助金、同事務費補助金、農山漁村地域整備交付金、衆議院議員総選挙費委託金等の皆増や、自立支援給付費負担金、低所得者介護保険料軽減負担金、社会資本整備総合交付金の増等により、全体では13.2%の増となりました。県支出金においては、農地利用最適化交付金等の減があったものの、森林環境保全整備事業費補助金、地籍調査費補助金等の増により、全体で2.1%の増となりました。

町債においては、防災対策事業債、市町村振興資金の皆増がありました。臨時財政対策債、過疎対策事業債の減により、総体で18.8%の減となりました。歳出について、経常収支比率は94.0%となっています。その他は下記をご覧ください。

令和元年度主要施策

◇歳出の性質別構成比率◇

(単位：千円)

【義務的経費】	1,139,738 (32.9%)
◎人件費	578,437 (16.7%)
(うち職員給)	357,464 (10.3%)
◎扶助費	249,942 (7.2%)
◎公債費	311,359 (9.0%)
【投資的経費】	404,129 (11.7%)
◎普通建設事業費	402,345 (11.6%)
【その他経費】	1,924,271 (55.4%)
◎物件費	586,954 (16.9%)
◎維持補修費	61,786 (1.8%)
◎補助費等	536,023 (15.5%)
◎投資出資貸付金	106,726 (3.1%)
◎積立金	226,160 (6.5%)
◎繰出金	406,622 (11.7%)
歳出合計	3,468,138 (100%)

※ () 内は構成比

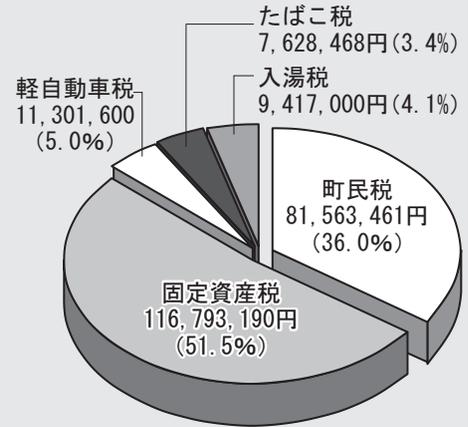
令和元年度主要施策

(単位：千円)

『補助事業』	
藤里版ローカルベンチャー推進協議会事務局業務委託	12,913
長場内橋撤去工事	34,538
橋梁補修工事	68,078
トンネル点検事業	8,195
林道橋梁・トンネル点検事業	17,621
造林事業	45,953
『単独事業』	
義務教育学校整備事業(地質調査・設計等)	61,317
定住化促進住宅整備事業(土地購入・造成)	35,704
バス路線維持費補助金	14,571
子育て応援金	8,800
福祉医療費	33,954
福祉バス購入事業	9,965
藤里町集会所建設等助成交付金	9,444
トラクター購入事業	6,566
複合経営推進助成事業	14,198
奨学金貸付金事業	18,660
お買い得商品券助成金	11,183
分作・横倉線路肩復旧工事	8,631

地方交付税	(国から交付されるお金)	1,932,816,000 (53.6%)
町債	(町の借入金)	200,676,000 (5.6%)
繰入金	(基金、積立金などを取り崩したお金)	271,383,376 (7.5%)
町税	(町民税、固定資産税など)	226,703,719 (6.3%)
県支出金	(県からの補助金など)	183,566,821 (5.1%)
国庫支出金	(国からの補助金など)	232,974,937 (6.5%)
繰越金	(前年度から繰越したお金)	170,624,840 (4.7%)
諸収入	(預金利子や雑収入など)	157,930,099 (4.4%)
財産収入	(町有林などを売払ったお金)	47,615,897 (1.3%)
使用料及び手数料	(町の施設などを利用した時に支払ったお金)	54,676,513 (1.5%)
地方譲与税	(国から配分された自動車重量譲与税など)	46,066,003 (1.3%)
その他	(地方消費税交付金・寄付金など)	78,818,536 (2.2%)

町税の内訳 (1人あたり：71,969円)



町人口：3,150人
(令和2年4月1日現在)

歳入 36億385万2,741円
 このように活用されています
歳出 34億6,955万2,174円

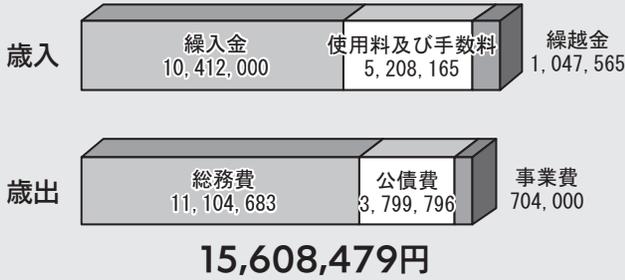
その他	(労働費、災害復旧費などに使ったお金)	3,099,436 (0.0%)
議会費	(議会の運営のために使ったお金)	63,230,801 (1.8%)
消防費	(消防や防災などに使ったお金)	152,865,238 (4.4%)
商工費	(観光施設などの整備に使ったお金)	231,081,611 (6.7%)
公債費	(町債の返済に使ったお金)	311,359,215 (9.0%)
衛生費	(保健衛生や下水道加入奨励金などに使ったお金)	227,733,491 (6.6%)
土木費	(道路や河川などの整備に使ったお金)	354,550,724 (10.2%)
教育費	(学校や社会教育などに使ったお金)	387,225,968 (11.2%)
農林水産業費	(農林水産業の振興に使ったお金)	485,125,957 (14.0%)
総務費	(選挙や町の総括的な事務に使ったお金)	615,014,945 (17.7%)
民生費	(社会福祉関係の事業に使ったお金)	638,264,788 (18.4%)

※地方消費税交付金54,381,000円のうち、社会保障財源分25,263,000円は介護保険特別会計(介護給付費分)繰出金に充当。

各会計決算内訳

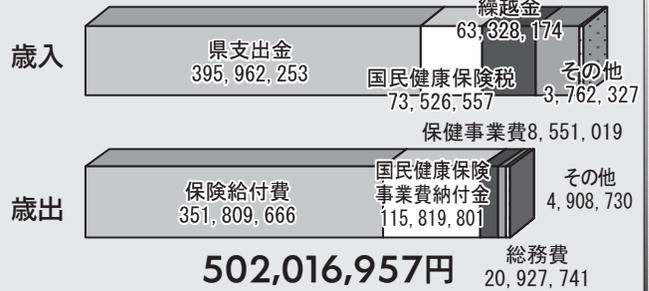
(単位：円)

合併浄化槽事業特別会計 16,667,730円



・線入金が前年度より2,142千円の増

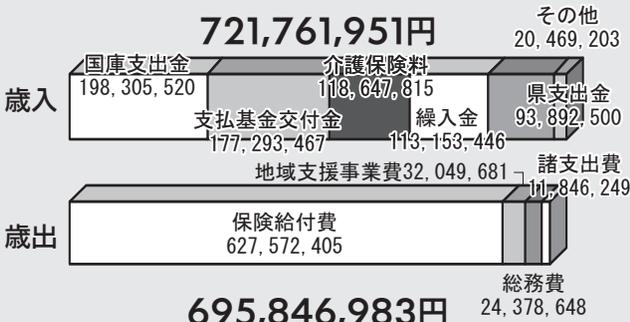
国民健康保険特別会計 588,805,448円



・県支出金が前年度より51,649千円の増

介護保険特別会計

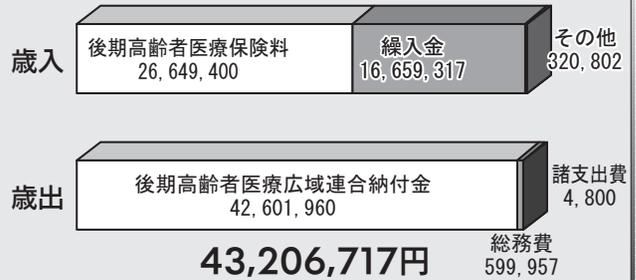
721,761,951円



・介護保険料が前年度より4,881千円の増

後期高齢者医療特別会計

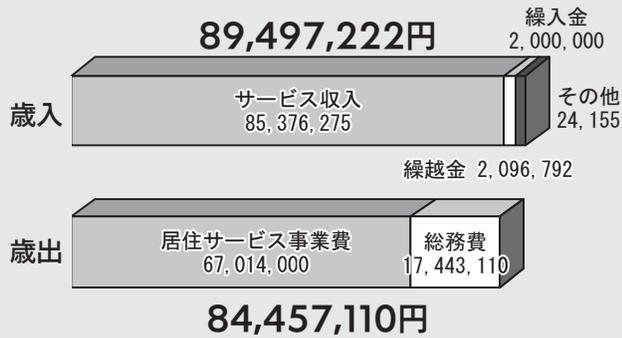
43,629,519円



・後期高齢者医療保険料が前年度より1,391千円の増

介護サービス特別会計

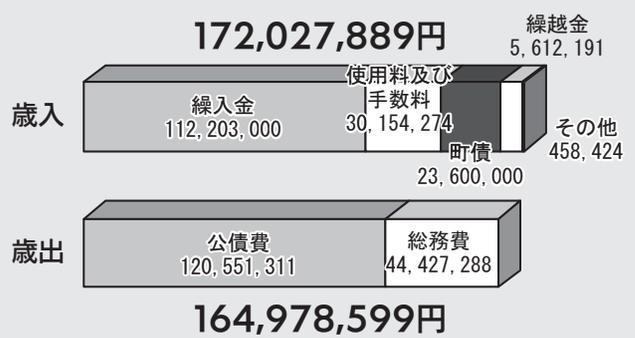
89,497,222円



・食材費を含めた自己負担額（収入）は、12,917千円

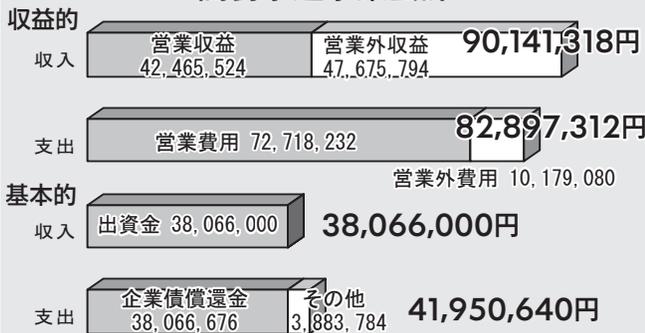
公共下水道事業特別会計

172,027,889円



・繰入金が前年度より9,754千円の増

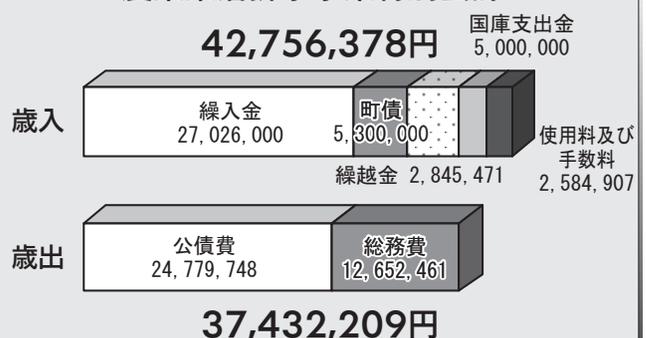
簡易水道事業会計



・令和元年度から公営企業会計へ移行

農業集落排水事業特別会計

42,756,378円



・繰入金が前年度より5,691千円の増

《今日の名言》

あなたが生まれたとき、周りの人は笑って
あなたは泣いていた。
だから、あなたが死ぬときは、あなたが笑って、
周りの人が泣くような人生を生きなさい。
ネイティブ・アメリカン (チェロキー族)

まちのできごと

魅力ある里づくりモデル事業

キックオフミーティング

9月18日、粕毛交流センターにおいて、秋田大学教育文化学部准教授の臼木智昭氏を講師に迎え、魅力ある里づくりモデル事業キックオフミーティングが開催されました。

ふじさと粕毛まちづくり協議会の主催のもと開催された懇談会では、臼木氏が「農泊のこれからと藤里町粕毛地区への期待」と題して、農泊の現状と課題、町の資源の活用等について説明しました。



勉強会の様子

元気に楽しく！

幼稚園なかよし運動会

9月27日、「みんなげんきにたのしく〜パワー全開！おまつりワッショイ！！〜」をテーマに藤里小学校グラウンドで幼稚園なかよし運動会が開催されました。

この日は50メートル走やマスゲーム、玉入れなどが行われ、練習の成果を十分に発揮していました。

家族を交えた競技では、親子で力をあわせゴールを目指す姿に大いに盛り上がりました。



僅差の勝負だったね

大集合！

おらほの伝統芸能

9月30日、総合開発センターにおいて「ふじこま大学第2回教養講座」が開催されました。

今回の講座では、藤里町で受け継がれてきた各地区伝統芸能の記録映像が公開されました。現在は活動休止中の金沢番楽や、昭和44年に撮影された藤琴豊作踊りなど貴重な映像が見られました。



講座の様子

藤里小学校大運動会

元気いっぱい86人

10月10日、延期となっていた藤里小学校大運動会が開催されました。今年度は「元気いっぱい86人あきらめないでレッツチャレンジ」をテーマに吹奏楽部によるオリジナルのファンファーレや全校生徒による鼓笛隊パレードなど新たな試みがありました。

どの種目でも全校生徒の最後まで諦めない姿勢と2組同時優勝と白熱した戦いが見られました。



全校生徒による鼓笛隊パレード



トロフィーを受け取る2組

学校給食に秋田牛！

10月16日、学校給食に秋田牛を使用した焼肉丼が提供されました。

今回使用した秋田牛は町内で生産された秋田白神和牛です。その他にも地元産食材が使用され、園児たちも喜んで食べていました。



新地域おこし協力隊着任

10月15日、新たに採用された地域おこし協力隊へ委嘱状が交付されました。今回新たに協力隊員となったのは、鈴木生代さん（46歳、横浜市出身）で、委嘱期間は、令和2年10月15日から最長3年間です。



定住化促進住宅 現場内覧会

10月11日に定住化促進住宅内覧会が開催されました。

会場では創作菓子の販売や羊毛マスコットづくりが同時開催され、入居希望者や他市町村関係者、町民などたくさんの方が来場しました。



宝くじ助成金

今年度、町では粕毛地区活動推進委員会（安保正委員長）の要望を受けて、（一財）自治総合センターの宝くじ助成事業（一般コミュニティ助成事業）を活用し、各種行事に使用する芝刈機、音響セットなど総額約236万円の備品を購入しました。

この事業により整備された備品を活用し、地区住民の連帯感や積極的な行事参加を図るとともに、コミュニティ活動のより一層の活性化が期待されます。

◆◆ 備品内訳 ◆◆

- 掃除機 ○会議用テーブル
- 音響セット ○液晶テレビ
- グラウンドゴルフセット
- 芝刈機 ○バナナボート
- 折りたたみイス用台車
- 座椅子 ○電子レンジ
- ステンレス作業台
- 冷蔵庫 ○ホットプレート



【お問い合わせ先】 藤里町総務課 企画財政係 ☎79-2111
 藤里町教育委員会 生涯学習係 ☎79-1327



みんなのわだい

《人物紹介》 ネイティブ・アメリカン
 アメリカ先住民。かつてアメリカインディアンと呼ばれた人々の自称ならびに公称。80以上の部族が存在する。

長寿と結婚50年を祝い、健康と幸せを願う

令和2年度 藤里町敬老式・金婚式

10月15日、町民体育館において、令和2年度藤里町敬老式・金婚式が挙行され、敬老者36名、金婚者8組16名が式典に出席し、長寿と金婚をお祝いしました。

今年めでたく敬老式を迎えられた方々は1, 132名で、敬老の方（昭和24年4月2日から昭和25年4月1日までに生まれた方）が89名、数えて80歳の「傘寿」（昭和16年生まれ）の方が53名、88歳の「米寿」（昭和8年生まれ）の方が41名となっています。



お礼のこたば

式典では、佐々木町長や来賓の方々から長寿と金婚を祝うあいさつが行われたほか、代表者に記念品が贈呈されました。

記念品は、初敬老を代表して荒川和佳子さん（川原町）に敬老祝商品券が贈られました。

佐々木町長からは「敬老者の皆さんは、若い世代の皆さんを指導・育成し、また、家族や地

域を支えながら、この町で人生を刻み続けてこられました。皆さんには、肩の重荷を少しずつ降りしながら、楽しい日々を過ごしていただきたいと願っています。私たちも、皆さんがたゆまぬ努力と郷土愛を持つて築いてこられましたこの町を、誇りと希望の持てる「ふるさと」として、そして、小さくてもキラリと光る町、持続可能な町・ふじさとを目指し、しっかりと守って参ります。皆さんの更なるご長寿とご活躍を心からご祈念申し上げます。」と式辞が述べられ、続いて鈴木山本福祉事務所長、小森町議会議長両来賓からそれぞれ祝辞が送られると、敬老者を代表して斎藤栄作美さん（下根城）が「藤里町には、山・川・水に恵まれた白神山地という世界遺産の宝物があり、また社会福祉事業も整い、環境整備事業も充実され、諸先輩方が築いた町で安心して生活できることに幸せを感じています。私たちは、これからも藤里町発展のために微力ながら長年培ってきた経験と知恵を出し合い、町民、家族そして夫婦支え合って、おだやかな日々を過ごせるよう努力していきます。」とお礼の言葉を述べました。

米寿該当者

（昭和8年生まれ）

- ・菊池 トミ（矢坂下町）
- ・夏井 アヤ（矢坂下町）
- ・茂呂 慶子（如来瀬岱）
- ・安保 鈴子（粕毛下町）
- ・安保 ミヤ（粕毛下町）
- ・小山 スエ（粕毛下町）
- ・佐々木 キエ（粕毛下町）
- ・佐藤 兼子（粕毛下町）
- ・佐々木 静江（萱沢）
- ・岩井 勇雄（室岱）
- ・藤田 シミ（室岱）
- ・桂田 榮子（長瀬）
- ・小山 ユミ子（谷地）
- ・加藤 明（上中畑）
- ・加藤 サナヨ（上中畑）
- ・市川 春男（清水岱）
- ・下坂 ハナ（幸町）
- ・中嶋 ツエ（幸町）
- ・中村 レエ子（館の下）
- ・茂呂 ミヨ（館の下）
- ・細田 義夫（下モ町）
- ・石岡 エミ（中モ町）
- ・石岡 ナミ（上町第一）
- ・淡路 正一郎（上町第二）
- ・石岡 ミサ（上町第二）
- ・齋藤 勝夫（鳥谷場）
- ・藤本 峯男（鳥谷場）
- ・村岡 ハル（下モ町）
- ・佐々木 ハルエ（荒町）
- ・村岡 勇一（荒町）
- ・成田 カツ（浅間町）

金婚者

- ・米森 清光（浅間町）
 - ・佐藤 昭八（愛宕第二）
 - ・山田 コトミ（愛宕第二）
 - ・山田 チヨノ（愛宕第二）
 - ・中嶋 長藏（愛宕第二）
 - ・成田 キヨ（出戸小比内）
 - ・山田 スエ（下中小比内）
 - ・石田 タマエ（滝の沢）
 - ・永塚 チエ（虹の里）
- （以上41名。敬称略）



表彰授与の様子

- ・小山 志呂・哲子（熊の岱）
 - ・小森 久司・幸子（清水岱）
 - ・齋藤 猛・孝子（根城岱）
 - ・白井 正博・洋子（愛宕第一）
 - ・小山 和夫・恵美子（谷地）
 - ・佐藤 安信・ナミ子（愛宕第二）
 - ・桂田 忠雄・琴子（薄井沢）
 - ・石田 忠雄・ツルエ（滝の沢）
 - ・菊池 博悦・誠子（矢坂上町）
 - ・斎藤 栄作美・テル子（下根城）
 - ・石岡 四郎・君子（中モ町）
 - ・山田 保一・ミサ子（浅間町）
 - ・桂田 強・イマ子（薄井沢）
- （以上13組26名。順不同。敬省略）

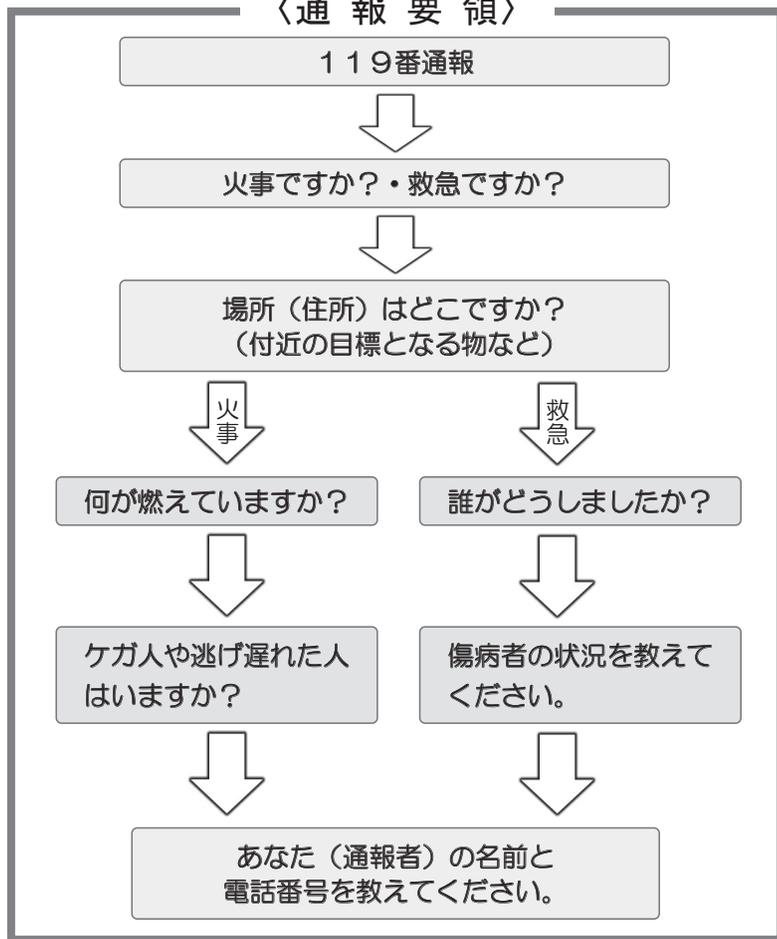


11月9日は 119番の日



消防庁では、消防に対する正しい理解と認識を深めるとともに、防火意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的として、昭和62年から11月9日を「119番の日」としております。

〈通報要領〉



《正確な通報をするために》

通報時は気が動転して、正確な通報が出来なくなります。また、「早く来てください。」だけで切断されたケースも多く、災害場所の特定まで時間がかかり、出動が遅くなるという事例も多々あります。119番通報は落ち着いて、正確に伝えることが大切です。

～通報のポイント～

- ◎こちらの指示があるまでは、通話を切らないでください。
- ◎携帯電話からの通報は、位置情報を割り出せない場合があります。住所や目標となる建物等を詳しく伝えてください。
- ◎状況によっては、通報時に応急処置や避難誘導を指示する場合があります。
- ◎家庭では電話のそばに「住所・名前・目標物・電話番号」を記入したメモなどを準備しておくとい良いでしょう。
- ◎職場や地域での避難訓練の際に、通報訓練を積極的に行ってください。

緊急通報は固定電話、携帯電話、FAX、インターネット（登録者のみ）での通報が可能です。

多言語通訳システム

日本語以外からの119通報時及び現場活動時にコールセンターに電話を繋ぎ、通訳を交えてコミュニケーションを取る多言語通訳システムの運用を開始しました。

音声以外の119通報 NET119緊急通報システム

音声通話による119通報が困難な方を対象にしたNET119緊急通報システムの運用を開始しました。

正確な通報が、消防隊・救急隊の迅速な活動へ繋がり、尊い命を救います。

【お問い合わせ先】能代山本広域市町村圏組合消防本部 通信指令室 ☎52-3311

Information 広場

不正軽油撲滅のため 調査を実施中です

不正軽油とは、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして不正に製造された燃料をいい、その製造や使用は軽油引取税の脱税や環境汚染にもつながる非常に悪質な行為です。

秋田県では、事業所などへの立ち入りや、自動車燃料の抜き取りなどによる不正軽油の調査を随時実施しています。職員が調査に伺った際は、ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

秋田県税務課
☎018(860)1124

「オンラインAター ンフェア」開催

秋田県では、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、オンラインを活用し、県外在住者等を対象とする就職イベント「オンラインAターンフェア」を開催します。

当日は、「オンラインAターンフェア」特設サイトにおいて、県内企業が個別ページで面談を実施します。

ご家族やお知り合いでAターンをお考えの方がいらっしゃいましたら、是非、このフェアのことをお伝えください。

【日時】

11月15日(日)
午後1時～午後5時

【内容】

県内企業と県内就職を希望する方との個別オンライン面談

【対象等】

・秋田県内への就職を希望する方(学生も可)
・完全予約制(当日予約も可)

【お問い合わせ先】

公益財団法人秋田県ふるさと定住機構(秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田アルサ3階)
☎018(826)1731

心はればれゲートキーパー 養成講座 開催

【日時】

① 11月17日(火)
② 11月27日(金)

午後2時～午後4時

【会場】

① 北秋田保健所
② 能代保健所

【その他】

参加無料。
どなたでも参加できます。

【お問い合わせ先】

参加される方はマスクの着用をお願いします。また、受付で検温させていただきます。

【申込・お問い合わせ先】

秋田ふきのとう県民運動実行委員会 事務局
☎018(853)1831

裁判所からのお知らせ

令和3年の裁判員候補者名簿に登録された方には、11月中旬に名簿記載通知をお送りします。この通知は、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。

この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありません。

裁判員候補者の皆さまに安心して参加いただけるよう、新型コロナウイルス感染症対策を行っています。皆さまの積極的なご参加をお願いします。

【お問い合わせ先】

秋田地方裁判所事務局総務課
☎018(803)0181

公共職業訓練実施

ポリテクセンター秋田では、求職者を対象とする令和2年度アビリティコース1月期生の募集を行います。

【訓練期間】

令和3年1月5日(火)
～6月29日(火)

【訓練時間】

午前9時20分～午後3時40分

【会場】

ポリテクセンター秋田(潟上市)

【訓練科】

電気設備技術科(13名)
ビル管理技術科(15名)

【募集期間】

10月28日(水)～11月26日(木)

【受講料】

無料(テキスト代等は自己負担)

【応募資格】

ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方

【お問い合わせ先】

ポリテクセンター秋田 訓練課 受講者第一係
☎018(873)3178

令和2年度 秋の火災予防運動

【期間】 11月1日(日)から11日7日(土)

【防火標語】 「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」

《期間中の主な行事》

- ① 防災行政無線吹鳴(藤里町役場)
〔日時〕 11月1日(日) 午前7時
- ② 消防団による警戒巡回(藤里町消防団)
消防団車両が警鐘(カーカーン)を吹鳴しながら、町内を巡回します。

【お問い合わせ先】 二ツ井消防署藤里分署

☎79-1119



2020年度全国統一防火ポスター

自衛官候補生試験案内

自衛官候補生採用試験（陸上・海上・航空）を行います（来春、高校卒業予定者含む）。

【試験日】

1回目：11月15日（日）

2回目：12月6日（日）

【受付〆切】

1回目：11月13日（金）

2回目：12月4日（金）

【試験場所】

陸上自衛隊秋田駐屯地

【試験内容】

筆記試験・作文・適性検査・面接・身体検査

◆採用年齢 18歳以上～33歳未満（男女）

◆採用時期 令和3年3月下旬～4月上旬予定

【お問い合わせ先】

自衛隊秋田地方協力本部能代地域事務所

☎（52）0768

令和3年度分

軽油引取税免税証（農業用） 交付申請書の集合（仮）受付

農業用免税軽油制度は、法律上、令和3年3月31日で終了することになっておりますが、制度が継続された場合に対応するため、令和3年度使用分の免税証交付申請書の集合（仮）受付を行いますので、免税証の交付を希望する方は、必要書類をご用意の上、次の会場で申請手続きをしてください。

集合（仮）受付日程（藤里町）

【日時】12月24日（木）

午前10時～11時30分
午後1時～3時

【会場】

能代市二ツ井町庁舎2階 大会議室

※詳しくは秋田県公式サイト「美の国あきたネット」をご確認ください。「秋田県 免税軽油 令和3年」で検索してください。

【お問い合わせ先】

秋田県総合県税事務所

課税部 課税第二課

☎018-860-3341

FAX018-860-3333

令和3年度 危険物安全週間推進標語 募集！

危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するため、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。

【応募方法】Web（推奨）又は郵便はがきでの応募

- ・Webは1送信につき標語1点、郵便はがきは1枚につき標語1点
- ・郵便はがきは郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記

【応募締切】令和2年12月10日（木）必着

- 【賞】最優秀作：消防庁長官賞と副賞20万円
優秀作：全国危険物安全協会理事長賞と副賞10万円
優良作：記念品



標語応募フォーム

【その他】令和3年度のポスターモデルは、日本のラグビー界を牽引する東芝ブレイブルーパス所属のリーチマイケル選手を予定。

【申込・お問い合わせ先】〒105-0021

東京都港区東新橋1丁目1番19号 ヤクルト本社ビル15階

（一財）全国危険物安全協会内 危険物安全週間推進協議会事務局

☎03-5962-8921 URL <https://www.zenkikyo.or.jp/>

会員制度をご存じですか

「白神山地の水の会」 会員募集

1年会員 会費 3,000円（税込） 3年会員 会費 5,000円（税込）

特典：1 災害用備蓄水として

1年会員：入会時に1回 3年会員：年1回/計3回

白神山水2ℓ（6本入り）2ケース

無料でお届けいたします。

特典：2 会員専用価格

ご入会のお申込み・各種お問い合わせは

☎0120-315-532 白神山水の館

広告

世界自然遺産 白神山地から湧き出でる
極めて良質なナチュラルミネラルウォーター

白神山水

素材を活かす
しらかみさんすい

おすすめします。

- ・そのままでも…温めても冷やしても！
- ・赤ちゃんのミルクに！
- ・お薬を飲む時に！
- ・お料理に！
- ・お酒の水割りに！

etc

自家用薪材（毎戸薪）の売却について

自家用薪材（毎戸薪）を下記のとおり売却します。

- 【売却数量】 1世帯につき1棚
 【売却代金】 2,800～4,500円/棚
 【売却予定箇所】

立会予定日	地 区	売却予定箇所
11月 9日（月）	北部地区	大砂崩
	高石沢地区	堰根沢
11月10日（火）	寺屋布地区	板清水
	一の渡地区	大高石
11月11日（水）	大沢地区	釜谷
	矢坂・薄井沢・粕毛地区	薄井沢
11月12日（木）	藤琴本郷地区	寺 沢
11月13日（金）	米田地区	室岱地内

- 【申込方法】 回覧板の自家用薪材売却申請書に氏名の記入と押印をしてください。
 【申込期日】 令和2年11月2日（月）必着
 ※期日までに回覧が届かなかった場合、農林課までご連絡ください。
 【売却条件】 ①町税、水道など納入金滞納世帯は除きます。
 ②自家用薪材以外の用途に供しないこと。（他人に売却してはならない）
 ③名義を貸し借りしないこと。
 ④国有林材を買い受け、もしくは出願中の世帯は除きます。
 ⑤令和2年度内に町から支障木等を買って受けた世帯は除きます。
 ⑥過去に上記②または③の条件に反した世帯は除きます。
 ⑦申請人数により、売却予定箇所が変更になる場合があります。
 ⑧伐採期間満了後、跡地検査を行い、残存立木については町に帰属します。
 【伐採期限】 令和3年3月31日（水）
 【お問い合わせ先】 藤里町農林課 林業振興係 ☎79-2114

令和2年度 危険物事故防止対策論文を募集します

- 【目 的】 安全で快適な社会づくりに向けて、危険物の製造、貯蔵、輸送、取扱いに係る事故防止を図ることを目的として、広く論文を募集します。
- 【論文内容】 危険物に係る事故防止や安全対策に関するもの
 ○提言、アイデア、経験等 ○事故の拡大防止 ○事故の分析 ○危険性評価手法
 ○安全の科学技術 ○職場等の安全対策 ○事故防止に係る知見の蓄積・教育方法
 ○安全対策技術 ○危険物、少量危険物及び指定可燃物に係わる安全
 ○事故防止対策・安全対策に関するその他のもの
- 【応 募】 どなたでも応募できます。
 A4（1ページあたり40字×40行程度）1枚以上10枚以内程度で次の宛先（E-mail）までお送りください。※令和3年1月29日（金）必着
- 【 賞 】 消防庁長官賞 賞状及び副賞（20万円）〈2編以内〉
 危険物保安技術協会理事長賞 〃 （10万円）〈2編以内〉
 奨励賞 〃 （2万円）〈若干名〉
- 【宛先・問い合わせ】 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル
 危険物保安技術協会 事故防止調査研修センター
 ☎03-3436-2356 FAX 03-3436-2251
 URL <http://www.khk-syoubou.or.jp/>



掲載記事を募集します！

広報ふじさとでは、広報手段を持っていない団体やサークル、町民のみなさんが行う文化・学習・スポーツ・まちづくりなどの様々な催しや活動を紹介します。

ぜひ、ご利用くださるようお知らせします。

※政治、宗教、営利目的のものは掲載できません。詳細については、下記までお問い合わせください。

【申込み・お問い合わせ先】

藤里町総務課総務係（広報担当）

☎ 79-2111 FAX 79-2293

みんなの掲示板

作品を紹介してほしい

発表会をするので来てほしい

ボランティアの参加を呼び掛けたい



●次回広報：11月25日発行号

●原稿締切日：11月 9日（月）午後5時まで

『企業版ふるさと納税』ご寄附いただきました

「世界自然遺産白神山地ふじさと理解促進事業」に対して、この度2つの企業様からご寄附いただきました。御厚意に感謝申し上げますとともに、引き続き皆さまの期待に応えられるよう、事業を推進してまいります。

【企業紹介】

	<p>ハワード株式会社 代表取締役社長 早川 豪彦 本社所在地：〒150-0041 東京都渋谷区神南1-14-7 ワイズ神南ビル3F</p> <p>【事業内容】 創業1世紀の歴史があるアパレル企業。オーガニックや自然素材、再生素材などを企画に取り入れ、地球環境や自然保護を考えながらエコウェア作りを行っています。</p>
	<p>株式会社三木設計事務所 代表取締役 草皆 次夫 本社所在地：〒010-0933 秋田市川元松丘町2番14号</p> <p>【事業内容】 水とくらしを守る『水コンサルタント』として、地域の水と環境に特化した上下水道の仕事をしています。 ・登録部門・建設コンサルタント（上水道および工業用水道、下水道）他</p>

【お問い合わせ】 藤里町総務課 企画財政係 ☎ 79-2111

「教育長」コラム

今月、10月31日（土）に、藤里中学校の「持続可能な地域づくり」への貢献の一環として開催します「藤里フェアin道の駅ふたつ」藤里フェスティバル事業（総合学習町づくり学）について、ご案内いたします。

このフェアのねらいとしては、「ふるさと藤里」についての理解を深め、ふるさとを愛し貢献しようとする心を育む事と地域とのつながり、地域に根ざしたキャリア教育を通して、自分を見つめながら望ましい勤労観・職業観の育成を目指す事となっております。

この日のために、生徒達は9月頃から計画を立て、いろいろなアイデアを出し合い、それを基に当日販売する商品を選定し、各グループごとに準備を進めてまいりました。

縦割り班（BM団）で進めており、藤里中学校全校生徒54名と職員13名の参加で、道の駅ふたついの屋根のある所でテントを張って開催致します。

販売商品につきましては、盛りだくさん準備しておりますので、いらしてからの入おたのしみVです。販売時間は午前11時～午後1時30分までと限られておりますのでご了承ください。

また、小学校でも前日の30日（金）に、エスポワールコラボ商品、おいしい特産品「藤の子」を5年生19名、職員4名、菓子店の方1名で、10時30分～11時30分までの短い時間帯ではありますが商品販売致します。

お時間のとれる方は、藤里小学校5年生と藤中生の、ふるさと活性化プロジェクト販売活動を応援いただければ幸いに存じます。

（教育長 浅利 美津子）

いーぶるだより

藤里町三世代交流館 図書室
でんわ 79-1327 (内線 342)

図書室のFacebookも、
ご覧ください!!

★利用できる時間は
平日 …午前10時～午後6時
土・日・祝祭日
…午前9時15分～午後6時
※土・日・祝祭日は、正午から
午後1時のあいだは、一時休みます。
★図書はひとり7冊、20日間
までかりることができます。



新しく入った本

- わたしの美しい庭 凧良ゆう
- ぴりりと可楽! 吉森大祐
- イノセンス 小林由香
- 始まりの木 夏川草介
- もっこすの城 伊東 潤
- ヘディングは主に頭で 西崎 憲
- 煉獄の獅子たち 深町秋生
- いちばんやさしい自宅トレBOOK
中野ジェームズ修一
- 感染症は僕らの社会を
いかに変えてきたのか 小田中直樹
- かぎ針編みのスリッパ&サンダル
エクснаレッジ
- 美しい編みもの 秋冬
大人の優しいクロッシェ&ニット
日本ヴォーグ社
- しあわせカメラ
子どもの自己肯定感が育つ魔法の撮影レシピ
パパカメラ
- 昭和レトロガチャ最強コレクション
ワッキー貝山
- 幻のオリンピック
戦争とアスリートの知られざる闘い
小学館

ティーンズ・子どもの本

- ランカ にほんにやってきたおんなのこ
松成真理子・え
- 生きる 谷川俊太郎・詩
- わたしたちのたねまき
W・A・ハルパリン え
- ちよいこわ トイレのブリトニー
辻 貴司
- 科学探偵VS. 暴走するAI 前編
朝日新聞出版
- 紙の心 E・P・グエッラ
- まんぷくよこちょう なかざわくみこ
- セラピードッグのハナとわたし 堀 直子



図書室カウンターそばで、秋田県立図書館所蔵のSFストーリーのセット資料を手にとってご覧いただけます。コーナーを用意しています。貸出もしておりますので、この機会にどうぞご利用ください。

非・日・常
〜空想と幻想〜



「はらべこあおむし」「おてがみ」「スイミー」…読み聞かせや国語の教科書などでおなじみのおはなしを生み出した、エリック・カール、アーノルド・ローベル、レオ・レオニの絵本を集めました。ただいま「読書週間」イベントとして、これらのおはなしと一緒に楽しめる「ちいさなおみやげ」を用意しています。

名作絵本シリーズを
好評貸出中!



10月27日〜11月9日は
第14回「読書週間」です
〜ラストページまで駆け抜けて〜

「読書」の力で、平和な文化国家を創ろう」と出版社・取次会社・書店・図書館にマスコミが一体となり、昭和22年に第1回「読書週間」が開催されました。

それ以降「本を読むこと」は日本中に広がり、今や世界有数の「読書愛好国」となりました。

「読書の秋」。本との出会いを探し、どうぞ図書室にお越しください。

毎月1日は「あさどく!」

11月1日(日) 図書室は通常より早起き。

あさ8時から 利用できます。

市日でお買い物の前後には図書室にも、
どうぞお立ち寄りください!





ごめいふくを
お祈りします

《休日の死亡届について》

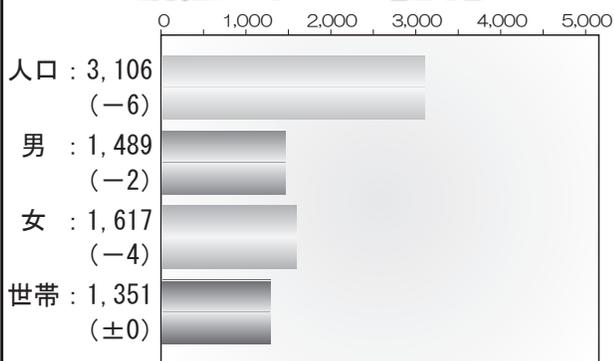
【受付時間】 午前8時30分～午後3時

※来庁前に役場（宿直）に電話連絡してください。

☎ 79-2111（休日の連絡先）



藤里町ミニ統計



☆ 9月30日現在・()内は前月比
出生:0人・死亡:3人・転入:2人・転出:5人

交通死亡事故ゼロ

463日

無火災

967日

(令和2年10月20日現在)

町発注事業

入札結果のお知らせ

(50万円以上・税込み)

◇9月分◇

○藤里浄化センター長寿命化（機械・電気設備）工事
監理業務委託

【請負者】 ㈱パスコ

【請負額】 7,150,000円

【工期】 令和3年3月25日

○長場内橋撤去工事

【請負者】 ㈱小山建設

【請負額】 26,455,000円

【工期】 令和3年3月19日

○松倉2号橋補修工事

【請負者】 ㈱細田土木

【請負額】 21,824,000円

【工期】 令和3年3月19日

男女共同参画社会づくり基礎講座

～今よりちょっと優しくなる講座～

人口減少や少子高齢化が進む秋田県では、今後ますます個人の持つ力を十分に発揮していくことが重要です。その中で、男女共同参画の視点を持ちつつ個性を尊重し、その人が持つアイデアやエネルギーを生かしていける地域づくりが必要となってきます。この講座で、人はそれぞれ違うことが重要であるという「気付き」を学んでみませんか。

【日時】 11月9日（月） 10:00～11:30

【会場】 開発センター2階 大ホール

【主催】 秋田県北部男女共同参画センター

【定員】 20～30名程度

※参加無料、当日参加可能。事前申込も可能。

プログラム

講演① 「自分を大切にしていますか？」

講師：加賀谷 七重 氏（あきたF・F推進員）

講演② 「SDGsってなに？」

講師：高坂 翔 氏

（秋田県北部市民活動サポートセンター相談員）

【申込・お問い合わせ先】

藤里町総務課 ☎ 79-2111

NOVEMBER **11月の行事予定** 霜月

※行事は変更になることがあります。詳しくは、関係機関へお問い合わせ下さい。

1	日	赤口	町制施行記念日 町功労者表彰式 消防団秋季訓練(第5分団管轄地内) 子供・若者育成支援強調月間(30日まで) 白神山地随一の眺めと晩秋の銀細工の森 (秋田白神ガイド協会)	17	火	赤口	はっぴいばんぶ〜「わいわいサロン」 (0・1・2歳児 9:30 開発センター)
				18	水	先勝	保育園内科健診2回目
				19	木	友引	専門相談所(10:00~15:00 開発センター)
2	月	先勝	中学校振替休業日	20	金	先負	
3	火	友引	文化の日	21	土	仏滅	
4	水	先負	家庭バレーボール大会(1日目)	22	日	大安	
5	木	仏滅	2歳児歯科健診(9:00 開発センター) ばんぶ〜ひろば(0・1・2歳児 10:00 かも や堂2階)	23	月	赤口	勤労感謝の日
6	金	大安	農業委員会総会 ふじこま大学閉校式	24	火	先勝	
7	土	赤口		25	水	友引	
8	日	先勝	藤小祭 増発便、白神山地随一の眺めと晩秋の銀 細工の森(秋田白神ガイド協会)	26	木	先負	
9	月	友引	素波里園地クローズ	27	金	仏滅	
10	火	先負		28	土	大安	
11	水	仏滅	行政相談(10:00~12:00 開発センター)	29	日	赤口	
12	木	大安		30	月	先勝	
13	金	赤口	保育園七五三	町 県 民 税 第3期納期限 国民健康保険税 第5期納期限			
14	土	先勝	家庭バレーボール大会(2日目)				
15	日	仏滅	家庭の日 夫沢地区けやき祭り				
16	月	大安	幼稚園七五三 小学校振替休業日				



ほくは藤里町の
マスコットキャラクター
ユッターです。

今月、延期になっていた小学校運動会や敬老式が無事開催されました。運動会では初の試みも見られ、コロナに負けじと最後まで諦めない姿勢と元気な生徒の姿に元気をもらいました。敬老式では規模縮小し、初敬老者・金婚者のみの参加となりました。70歳の長寿と結婚50年の苦菜をとも過ごした仲睦まじい夫婦の姿に自分も「こうなりたい!」と思いました▼インフルエンザの予防接種が今月から始まっています。感染リスクを少しでも減らすために予防接種を受けましょう▼朝晩と寒くなってきました。ストーブのついた暖かい部屋から出るのが毎朝大変です。日中も気温が上がらない日もあります。体調には十分注意しましょう。(優)

編集後記